

手引きの活用に当たって

手引きの構成

第 1 章

⇒ キャリア教育とは何か、キャリア教育を行うねらいは何かなどが明らかになります。

第 2 章

⇒ 学校においてどのような点に留意してキャリア教育を進めたらよいか、どのようにしてキャリア教育の推進体制をつくれればよいかなどが明らかになります。

第 3 章

⇒ キャリア教育の実践のために、P D C A の手順に沿って解説しています。必要に応じていずれの手順からでも調べることができます。

資 料

⇒ 3章までの解説に関連した具体的な実践例やもっと詳しく知りたいときのヒントなどを紹介しています。

〔表示例〕

資料

※〇〇 P.〇〇

No.〇 □□□□□□□□□□

※ 第2章・第3章では、ポイントとなる項目を箇条書きで表記するとともに、手順及び留意点を説明しております。

ポイント

① □□□□□□□□□□□□

② □□□□□□□□□□□□